

著作権（ちよさくけん）って何？

～引用の仕方を知ろう～

4年 学級活動

「自由研究にチャレンジ！」

利用指導・資料の活用

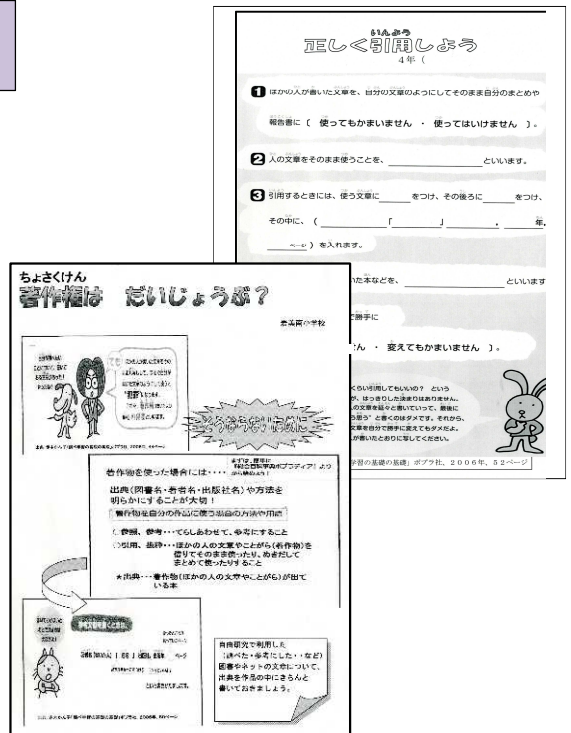
ねらい

○著作権を守ることは大切なことであるということを知ることができる。

○著作権を守るための「引用」の仕方を知ることができる。

学習展開

- ①著作権の侵害についてのニュースを知らせ、著作権への興味付けを行う。
- ②司書教諭自作の「著作権って何？」をプレゼンソフトで提示しながら、著作権や引用の仕方を説明する。学校司書が、関連する図書の実物を示しながら補足する。
- ③ワークシートを使って、著作権や引用の仕方についてまとめる。
- ④振り返りをし、今後への意欲付けをする。



「著作権」と「引用」についてのワークシート

◆司書教諭と学校司書の関わり

- 司書教諭は、プレゼンシートやワークシートを作成する。
- 学校司書は、ニュース等関連資料を収集する。
- 今後の教科や自学等における取り組みを担任と確認し、著作権に対する意識の定着を図る。
- 児童の作品等で、出典の記載があるものについて保存し、次年度へ生かす。

★指導のポイント

- ◆ 著作権については4～6年で繰り返し学習し、4年「引用の仕方」・5年「要約の仕方」・6年「奥付の利用」にポイントを置く。
- ◆ 夏休み前には、4年生以上に「著作権はだいじょうぶ？」のプリントを配布し、児童・家庭の著作権への意識を高める。

資料

「総合百科事典ポプラディア」（ポプラ社）

「調べ学習の基礎の基礎」（ポプラ社）